

◇本時案 (Lesson 4 Get Part 1)

(1)本時の課題：本文を参考に 20 年後の佐伯市をえがこう

(2)手だて：20 年後の佐伯市をイメージして、Brochure を作成する

(3)展開：

学習活動	時間	教師の指導及び支援	評価の観点
1. 挨拶をする 2. Warm up ○今日の課題を確認する	2	○簡単な英語での挨拶で、英語学習の雰囲気を作る。 ○英語で日付・曜日・天気・時刻を確認させる。 ※特に発音と綴りについて再確認させる。 ○今日の課題を提示する。 本文を参考に、20 年後の佐伯市をえがこう	
3. 本文の学習をする (1)ダイアログを聞く (2)新出単語を知る (3)内容をとらえる ・本文を読む① ・緑市について考える (4)本文を読む②	2 5	○リスニングの視点を与え、ポイントをとらえさせる。 話題の中心となっている物は何？ ＊ワークシートの挿絵にチェックさせる。 ○綴りと発音、意味を確認させる。 ＊発音練習と意味の確認後、ワークシートに記入させる。 ○対話文を読み、内容をイメージさせる。 ○シートに沿って対話文の概要をまとめさせる。 ※生徒自身の言葉で表現させながら、本文の概要をとらえさせる。多様な表現を期待する。 ○様々な読み方で、効果的に読ませる。 ・Chorus：しっかりと正しい発音で読ませる。 ・Read & Lookup：暗唱につながるように読ませる。 ・暗唱読み：1 文ずつ積み上げながら暗唱できるように読ませる。 ・回転読み：スピードを意識して読ませる。	* 条件に沿って自分の表現ができる。
4. Brochure for Saiki を作ろう② (1)本文から参考になる文を見つける (2)班で活動する 5. 今日のまとめ	2 0	○20 年後の佐伯市をえがこう！ ※20 年後の佐伯市が「こんなものがある(だろう)・あればよい」という「夢」を現在形の文で表現させる。 参考となりそうな文を生徒に挙げさせる Midori-shi is famous for its peaches. There are many peaches here..... ＊班内で意見を出し合い、まとめさせる ＊班毎に発表をさせる △司会者が進行 →個人で考える →班で全員が順に発表し、意見を交流 →司会者が意見を集約し、PC に入力 ・「There is(are)～」を使って 20 年後の佐伯市の様子を表すことができる。 ・積極的に辞書を活用しよう。	* ポイントとなる文を見つけ、その文を参考に自分の考えを書くことができる。